

朗報!

足・膝・腰・股関節に痛みのある方！ 足底板（保険適用オーダーメイドインソール）を 試してみませんか？

真誠会セントラルクリニック
副院長 大西 克幸



日本人は、正座やあぐらをかくことが多く、強く膝を曲げる習慣があります。そのため、日本人独特の変形性膝関節症を生じます。その特徴は、膝の内の側の軟骨（内側半月板）がよく摩耗します。そのため、歩いているとだんだん内側が痛くなり、しまいには歩けなくなります。その形はOの字のようになるため、O脚といいます。

通常、O脚には痛み止め、ヒアルロン酸の関節注射などを行い、治療します。痛みが強くなって進行すれば、人工関節の手術をしなければなりません。そこで、新しい治療方法として、従来ある足底板を改良し、患者さんにあった足底板をお一人お一人の足型をとり、また、立った状態での膝関節のレントゲンを撮り、詳細なデータを分析して患者さんにとって、最も適切な足底板を作成しています。この装具を使用すると、履いた直後から約80%の方はすぐに痛みがとれ、人工関節の手術をしなければならないと言われた方の30%は軟骨が再生して手術をまぬがれます。この装具は膝関節を治すことにより、股関節や足関節にもいい影響を与え、外反母趾や股関節痛の改善がしばしばみられます。

セントラルクリニックでは、この装具の製作を始めましたので、お気軽にご相談ください。お待ちしております。

足底板ができるまで

大西副院長を受診
診察・検査（レントゲン含む）

採型 金曜日（予定）
クリニックにて、装具業者の方が
採型します

1～2週間後 装具完成
金曜日（予定）
完成品と意見書のお渡し

各保険者へ払い戻し
申請手続き

お支払いの流れ

①【窓口にてお支払い】 診察料（レントゲン代含む）



②【窓口にてお支払い】
採型料（保険適用）、診察料
採型料：1割負担の方で片足700、両足1,400円

③【窓口にてお支払い】 診察料
【装具業者にお支払い】
足底板代金（両足） 42,400円（税込み）
申請後、保険割合に応じて払い戻し
（1割負担の方は申請後9割払い戻しされるので
実質4,240円のお支払いです）



④【後期高齢者医療保険の方はお住いの市町村へ】
<足底板代金の払い戻し申請時に持参するものリスト>
意見書、領収証、印鑑、健康保険証、通帳